

〈解答〉

① (それぞれ、順に)

① 1923、7・9、10

② 阪神・淡路、1995、17、午前5時、6

③ 東日本、2011、午後2時、9・0、1

〈解説〉

① 関東大震災の正確な死者数は9万1344人、行方不明者数は1万3275人とされています。ちょうど昼食時であり火を多用していたため東京は大震災となりました。**火災**による死者数が、死者全体の約87%※1に及ぶことが、関東大震災の特徴の一つであると言えます。

なお、9月1日が防災の日とされているのは、「関東大震災の起きた日だから」というのが一つの理由です。

② 阪神・淡路大震災の正確な死者数は6434人、行方不明者数は3人とされています。**家屋・建物の倒壊**による死者数が、死者全体の約83%※2に及ぶことが、阪

神・淡路大震災の特徴の一つであると言えます。

③ 東日本大震災の正確な死者数は15884人、行方不

明者数は2640人とされています(2014年初頭現在)。

津波による死者数が、死者全体の約92%※3に及ぶことが、東日本大震災の特徴の一つであると言えます。

また、東日本大震災では地震発生後、福島第一原子力発電所において、放射性物質が漏れ出るといふ重大事故が発生しました。津波の浸水による原子炉の電源喪失や原子炉建屋内での水素爆発などが生じ、付近の住民は避難を余儀なくされました。

※1〜3 いずれも、国土交通省サイトより。
<http://www.nlim.go.jp/lab/bcg/siryu/tm/tm0674pdf/ks067404.pdf>

〈知識を広げる!〉

「震災」とは、地震と、それによって引き起こされた災害のすべてを含めた言葉です。単に「○○地震」と呼ぶのとは異なり、その災害規模の大きさを感ぜさせます。

これら大規模震災の教訓をもとに、火災になりにくく倒壊しづらい建築方法の研究、あるいは、津波の予測や対策に関する研究などが、今も日夜重ねられています。

未来をよりよく変えるためには、まず過去を正確に知ること。これが第一歩です。このことを、よく覚えておきましょう。